



○「働」働なくして生まれず ○「禮」禮なくして栄えず ○「信」信なくして立たず

学校教育目標 自らを磨き ふるさとを創る しなやかな子どもの育成
～ 笑顔・元気・挑戦～

7月になりましたが、梅雨空が続き朝晩は涼しい風が吹いています。1学期も残すところ1週間あまりとなりました。修学旅行や自然学校、環境体験学習、水泳学習、学校間スーパー連携チャレンジプラン（4校）、児童会活動、学年PTA活動等々、たくさんの教育活動が実施されました。保護者の皆様、PTAや区長会をはじめ多くの関係団体の皆様にも多大なご支援をいただきました。厚く御礼申し上げます。

救急救命法講習会、地区別懇談会 ありがとうございました

7月4日（金）の救急救命法講習会、地区別懇談会では夜分遅い時間でしたが、保護者の皆様には大変お世話になりました。

今年は7月17日（金）が1学期終業式のため、夏休みは実質的に7月18日（土）から始まり、8月31日（月）までの45日間となります。ラジオ体操や子ども会スローイングビンゴ大会、地区水泳、そして各地区行事への参加等、夏休みとはいえ多くの行事が予定されています。家庭で夏休みの過ごし方についてよく話し合い、けっしてテレビ（動画）やゲームづけにならないよう、規則正しい生活リズムと学習習慣を意識した、目標を持った生活を送ってほしいと思います。楽しい思い出いっぱいの夏休みを過ごしてもらいたいです。

懇談会では「生活アンケート」をもとに、ご家庭で協力していただきたいこととして次の5点をお伝えさせていただきました。

個人情報保護のため、
写真の掲載はいたしません

歯みがき

朝の歯みがき△
21%

くつそろえ

家でのくつそろえ△
60.7%

読書

家で毎日読む
25%

学習時間

平日の学習時間
達成児童
65%

1・2年 20分
3・4年 40分
5・6年 60分

休日の学習時間
達成児童
39%

動画ゲーム

ご家庭で
使い方の約束等
確認をお願いします

	1学期	人数
（平日）		
しない	10.7%	3
30分以内	25.0%	7
1時間くらい	42.9%	12
1時間以上	21.4%	6
（休日）		
しない	7.1%	2
30分以内	14.3%	4
1時間くらい	28.6%	8
1時間以上	50.0%	14

紹介した5点について私が感じたことを以下に述べます。

①朝の歯みがき・・・歯科医や企業のホームページなどを見ると、起床直後にする歯みがきについて次のような重要性が述べられています。

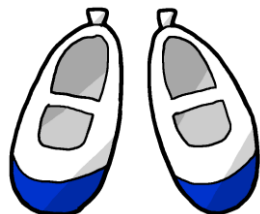
○寝ている間に増えた細菌を取り除く

○虫歯や歯周病の原因となる細菌の増殖を早い段階で抑制できる

また、食事後の歯みがきは食べかすや汚れを落とすため虫歯予防に効果的です。
可能ならどちらもするのが理想的だと言われています。



②くつそろえ・・・学校では意識しているくつそろえですが、家ではなかなか難しいものです。（我が家も子どもたちが小学生の頃はそうでした。）なぜ、くつそろえが大切なのか、有名な「はきものをそろえる」という詩を紹介します。（裏面に続く）



はきものをそろえると 心もそろ
 心がそろくと はきものもそろ
 ぬぐときにそろえておくと はくときに心がみだれない
 だれかがみだしておいたら だまってそろえておいてあげましょう
 そうすれば 世界中の人の心もそろうでしょう

この詩の作者である藤本幸邦（ふじもと こうほう）さんは、禅宗の【脚下照顧（きゃっかしょうこ）】の教えをわかりやすく伝えるために、この詩を作られました。自分自身の足もとを見ることの大切さについて説かれている詩です。

③読書・・・読書については、『科学的根拠（エビデンス）が教える子どもの「すごい読書」』

（猪原敬介）という本から読書の大切さを紹介します。

○読書には知能・学力を広範囲に向上させるというエビデンスが多数存在する。

○物語読書の効果を多数の心理学研究から解説し、共感力・社会性の向上が読書のメリットである。

○語彙力・思考力・創造性といったものから健康まで、読書の恩恵は幅広い。

○読書は「量より質」であり、親子の関わりで効果は大きく変わる。

香美町で取り組んでいる3つの町民運動にも「読書」の項目があります。夏休み期間中に親子で取り組んでみてはいかがでしょうか。

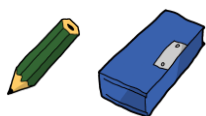


④学習時間と⑤動画・ネット・ゲーム（以後、動画等とします）

この2点は関連があると思いますので、まとめて述べます。まず、平日について。児童が帰宅してからの時間をどのように使っているかが大切だと思います。動画等に1時間くらい使っている児童は42.9%。学習時間の達成率65%。就寝までの限られた時間を上手にマネジメントできている様子がうかがえます。次に、休日についてです。動画等に1時間以上使っている児童が50%。学習時間の達成率が39%。休日は何かと忙しいとは思いますが、ひょっとしたら平日以上にタイムマネジメントが必要かもしれません。

「スマホはどこまで脳を壊すか」（榊浩平）ではスマホ等の使用時間が長いと、単純に学習時間が削られることが想像できますが、それだけではないということが書かれています。スマホの使用時間と勉強時間、睡眠時間の3つを関連させて調査をしたところ、スマホ等の使用が3時間を超えると、勉強時間3時間以上、睡眠時間9時間以上確保しても、学習したことが定着していないという結果が出ています。

様々なモバイル機器を使用することが当たり前の世の中になっています。その中で、どのように接していくことが子どものよりよい成長につながるのか、保護者の皆様と一緒に考えることが重要だと感じています。今後とも、よろしくお願いします。



学校における働き方改革の推進にむけて

兵庫県教育長及び県内市町教育長共同メッセージ

兵庫県では、子ども達の未来に向けて質の高い教育を実現するために、学校における働き方改革を推進しています。

4月のPTA総会でも勤務時間（8：00～16：30）や定時退勤日（毎週木曜日18：00）についてお伝えしたところですが、引き続き業務の整理や教職員の意識改革などを推し進め、学校全体で業務改善を図り、児童と向き合う時間の確保と教育の質向上に努めてまいります。

推進に向けた兵庫県教育長及び県内市町教育長共同メッセージについては、兵庫県教育委員会のホームページや学校ホームページからご覧いただけます。

（右のQRコードでもご覧いただけます）

今後とも、地域や保護者の皆様のご理解やご協力をお願いする場面もあるかと存じます。ご趣旨をご理解いただき、引き続きご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



村岡小学校HP
QRコード

（文責 伊藤）

